4	が	<i>の</i>	協		み	,	う	1	7	割	長	役	感	そ	7			
カ	///3		(h)		<i>A</i>	<i>\lambda</i>			る			12	恐	-	て			
ウ	と	あ	カ	٢	る	じ	少	て	と	だ	は	割	じ	0	`	僕		
F	う	の	l	れ	ح	や	し	悩	P	٤	み	で	る	中	た	は		仲
ジ	仲	_	て	カュ	`	な	_	ん	は	思	ん	は	2	で	<	`		間
ヤ	間	体	頑	5	だ	٧١	人	で	ŋ	2	な	班	٤	ŧ	3	2		٤
ン	た	感	張	は	ん	カゝ	じ	٧١	`	て	に	長	が	_	ん	の		協
ボ	ち	は	2	`	だ	ح	や	た	み	や	指	12	と	協	0)	日		力
リ	`	本	て	Ŀ	ん	思	な	٤	ん	7	示	な	て	力	経	本		す
Ì	そ	当	٧١	<i>h</i>	班	٧١	<	き	な	て	を	ŋ	4	_	験	ス		る
0	L	12	2	な	が	協	て	に	ま	V	出	ま	あ	٤	を	カ		
	て	忘	う	٤	ま	カ	み	隊	と	た	L	L	ŋ	V	得	ウ		ح
	あ	れ	논	き	٤	す	<i>h</i>	長	ま	け	`	た	ま	う	る	1		0
	ŋ	5	思	で	ま	る	な	な	ŋ	れ	引	0	L	言		ジ		大
	が	れ	٧١	4	7		で	ど	が	لخ	2	僕	た	葉	٤	ヤ		切
	ح	ま	ま	班	7	٤	悩	を	悪	新	ぱ	は	0	12	が	ン	奥	3
	う	せ	す	0)	き	を	ん	見	<	L	2	今	今	7	で	ボ	村	
	`	ん	0	み	ま	心	で	る	な	V	て	ま	回	V	き	IJ		
	日	0	閉	ん	l	が	ŧ	ک	2	班	٧١	で	0)	て	ま	1	直	
	本	あ	会	な	た	け	V	`	た	12	<	`	班	今	l	を	仁	
	ス	り	式	と	0	て	V	\$	り	な	役	班	0	回	た	経		

0

き	に	V		と	\neg	と		と	ح			<		動	カゝ	1			
ま		る	そ	言	何	聞	ど	思	言	な	食	ے	無	け	5	の	バ		
L	準	ے		V	と	き		つ	わ	ん	事	と	事	る	な	気	ス		
た	備	٤	で	ま	V	返	が	て	れ	カュ	を	12	12	よ	٧١	持	で		大
0	L	が	僕	L	う	L		V	ま	`	L	L	帰	う	`	ち	ゆ		人
	て	分	は	た	カゝ	ま		た	l	成	て	ま	れ	12	だ	で	6		~
	お	カュ	今	0	雰	し		の	た	長	V	L	た	L	カゝ	٧١	れ		成
	<	ŋ	£		囲	た		で	0	L	る	た	2	て	5	ま	て		長
	0	ま	`		気	0		`	僕	た	٤	0	٤	V	IJ	し	V		
	そ	l	ジ		が	す		す	は	な	`		を	ま	ラ	た	る		
	0	た	ヤ		大	る		<"	`	°	父		祝	L	ツ	0	間		
	え	0	ン		人	ک		12	何		親		٧١	た	ク	٧١	4		
	よ	す	ボ		2	父			£		カュ		`	0	ス	2	`		
	2	⟨°	IJ		ぽ	は			成		5		レ		せ	指	僕		
	ね	12	1		V	`			長		`		ス		ず	示	は	玉	
	に	動	0		0				l				1		12	が	ジ	眞	
	を	け	気						て				ラ		V	あ	ヤ		
	実	る	持						V				ン		つ	る	ン	勇	
	行	よ	ち						な				~		で	カュ	ボ	輝	
	で	5	で						V				行		£	分	IJ		

ル	で	ユ	の	訓	な	た	ン		L	2	ک	の	L	\$	ک	L			
ک	L	1	行	練	カゝ	0	ボ	∞	た	た	過	夏	ま	自	ح	ま	僕		
お	た	ル	動	キ	つ	訓	IJ	月	0	l	<u>_</u> "	カュ	L	分	\	しし	は		ジ
ŋ	0	ど	が	ヤ	た	練	1	ω		`	L	5	た	よ	+	た	`		ヤ
12	L	お	で	ン	0)	キ	12	日		お	`	準	0	ŋ	ヤ	0	小		ン
活	カュ	ŋ	き	プ	で	ヤ	行	V		互.	お	備	今	4	ン	わ	学		ボ
動	L	に	ま	を	心	ン	<	よ		V	互	を	回	目	プ	け	3		IJ
す	`	活	せ	L	酉己	プ	前	٧١		0	V	は	の	上	P	は	年		1
る	班	動	ん	ま	で	の	は	よ		意	を	じ	17	0	奉	٧١	生		12
2	員	で	で	L	L	初	`	当		見	認	め	N	方	仕	ろ	0		参
٤	٤	き	L	た	た	日	訓	日		が	め	他	S	٤	活	ん	頃		加
が	協	る	た	が	0	は	練	に		<	協	の	J	0	動	な	12		L
で	カ	カュ	0	_	3	班	+	な		V	カ	団	12	交	そ	友	久		て
き	L	班	そ	度	5	員	+	ŋ		違	で	の	つ	流	れ	達	留		
ま	て	長	0	ŧ	に	12	ン	ま		5	き	隊	V	を	カュ	を	米	森	
l	ス	ح	た	時	4	ま	プ	L		時	る	員	て	目	6	作	10	光	
た	ケ	l	め	間	回	ح	を	た		£	2	の	は	的	大	ŋ	団		
0	ジ	7	ス	ك	ほ	ま	L	0		あ	٤	人	`	で	人	た	12	裕	
	ユ	心	ケ	お	ك	ŋ	ま	ジ		り	ŧ	た	去	入	0	٧١	入	仁	
	1	配	ジ	ŋ	`	が	l	ヤ		ま	あ	5	年	隊	方	٤	隊		

を え 人 会 か を た 今	 																
一									を	え		人	会	カゝ	を	た	
ででね、、流がででではのの さをにこがすす他、、ジででのの なをのでンプ の国外 を									実	よ	僕	٤	式	2	使	2	今
きにこがヤナ 他 、ジジをののでンとの国外ヤマ は、モジ・・ボ 他 の 国ンン・ウン・ロー ロー・ボー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー									行	2	は	交	`	た	2	と	回
A									で	ね	`	流	ジ	で	て	は	0
									き	12	2	が	ヤ	す	他	`	ジ
う ッ ヤ て リ に 人 人 が に ト ン よ l も と と リ の に ト ン よ l も と と リ の な l も 交 を l が か 大 プ 会 の l を り っ 集 ロ 話 交 を l し し l た 会 グ が 流 と な ラ で で お と よ 、を で な ラ で で お と よ 、を で な ラ で で お と よ 、を で な ラ で で お し と か お 。 、や で て お し と か お 。 、 や て の で に い と な ま お 、 と て く 会 て は 楽 し ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま お 、 ま か 、 楽 会 か									る	を	0)	で	ン	0	国	外	ヤ
Real Content of the content of t									よ	モ	ジ	き	ボ	他	の	国	ン
第 1 ボ か 大 プ 会 の 1 カ と リ っ 集 ロ 話 交 を 流 と し し た 会 グ が 流 と よ 、 を で な ラ で で お ち と す ど ム き す し と か お 。 、 や て 。 思 い し た 開 と 僕 、 い と て く 会 て は 楽 ま お 、 さ 式 も 英 し し き そ ん ん 、 楽 会 か									う	ツ	+	7	IJ	に	人	人	ボ
カ と リ っ 集 ロ 話 交 を と しし し し た 会 が 流 と よ 、 を で な ラ で で お し よ 、 を で な ラ で で お し か む し た 開 と 僕 い と て く 会 て は 楽 し き そ しん 、 楽 会 か									12	1	ン	よ	1	4	논	٤	IJ
しししまかまでですでです。 まなすがでです。 ちとすがとなっでです。 とかお。 ・やて。 思いした開と僕、 いとてく会では楽した。 まお、こさ式も英しか									努	1	ボ	カュ	大	プ	会	0	1
よ、をでなラででおし ちとすどムきすし されたり とかお。、やて。 思いした開と僕、 いとてく会ですが は楽しまお、まお、またまな、またましか									カ	٢	リ	2	集	口	話	交	を
1									L	L	1	た	会	グ	が	流	ح
とかお。 、やて。 思いした開と僕 いとてく会 まお、 さ式も英しか とかん、楽会か					1				よ	`	を	で	な	ラ	で	で	お
とかお。 、やて。 思いした開と僕 いとてく会 まお、 さ式も英しか とかん、楽会か									5	5	ح	す	ど	4	き	す	L
									ح	カュ	お	0	`	P	て	0	
まお、 さ式 も 英 し しき そ ん 、 楽 会 か									思	V	L		た	開	ح	僕	`
まお、 さ式 しき そんん、 楽会か					1		\dashv			ح			<	会		は	楽
し き そ しん 、 楽 会 か							\dashv		ま								
			-								そ						
					+				た	7	な		0	閉	L	話	2

0

僕は、17NSJ に参加して、他の都道府県の人と交流したり、海でサンドアートを作ったりして、とてもいい経験ができました。また、初めてテントで6日間生活して、心も体も強くなれたのではないかと思います。

初めは、みんなと仲良くできるかと、とても不安でした。でも、中学生が優しくしてくれたので、安心して過ごすことができました。班の人とゴルフをしたり、名刺を交換したりして、本当に楽しかったです。

他の人に勇気をもって話しかけることで得られる喜びや、離れて生活して気づいた家族の大切さなど、ジャンボリーで学んだことを今後も忘れず、よりよい人生を歩んでいく「第一歩」にしたいと思います。

N S 5 3. 1 15 Z 7 1

后田 琴 音

県 [-私 17 7 7 力 7 1 自 N 分 S 0 で考 友 J 達を て L 11-7 1 打 E < 動 6 \mathcal{O} X 1 6 力 2 7 Z 2 5 ti Z 力 標 7

7

と続 生 7 私 θ 時 17 カミ 术 ż 7 0 9 # 私 治 1 Z 17 動 力 Z かく 4 何 6 7 15 回 to 1 時 7 始 H 1= X) 1 七 1= 17 楽 N O) S Y 17 11. J < 学 1 0) 話 广

決 与 述 0) 今 d \$ 7 した \neg 办 大 *t*= 4 0 X ž 夫 ŧ 1 な 2 团心 术 2 1 う不 不隊 叁 # 加 Y. 9 4 L 気 5 1 持 行 5 17 7 Ť 5

E 17 1-5 7 1-行 1-1 1 1= Ż 1= 訓 線 2 + 級 4 差 取 6 i 復 7 習 5

私 0) 7 17 过 S i だ J 7 全 縮 17 話 1 4 生活 当 14 1 0 3 X 力 7 2 n 1 E 爪 ti 1) # 身 TA

10 集 C 1-1) お 会 1-1 1 d 4 2 亿 i 活 7 2 鱼里 5 J 太 10 1 1) 残 3 2 棋 7 办 友 1 ti 莲 1-1. 宇 き 0) 7 苗 7 17 15 飛 n 7 2 T 1. 士 も 調 0) 間 野 さ 7

連 7 17 7 1. 5 班 亥 *t=* 0) 換 仲 Z 友 1-情 深 3 t: 1) ŋ do h 1-15 文 1) 4 流 Ť 仲 他 良 H Ž 自 4 0) 1= 15 11 2 加 0 1= 1)

書 1= 10 重 绗 Z 0) 1= 活 友 1 ť 1 李 楽 前 4 N 1 参 E 1-4 5 1-2 電 取 決 10 年 i 話 1) 經 粮 V d 学 験 1 10 5 1= 4 1= 東 W 小 W 1 > 京 標 1= 2 T 7 i 田心 を 丰 1 1-罗 莲 t 2 7 1 催 5 成 J 仲 1 d g 生 7 2 9 良 E 3 0 1 私 n < 3 存 私 1, 1 17 18 1 1 6 ŧ 1: N M 5 5 他 か 7

3 た 7 7 カタ ک 1 考 少了 (2 粉 FG 61 7 TZ \$a < 3 7 0 う X T= え 5 F (I (2) 4 4) 1) 71 日 2 すい 5 (= N کے (F 71 41 < 1 E 量 会 (= (7 1= P 0 7 S N tz さ 場 福 会 かべ かい 本 ŧ 5 ح كرير 6 7, (1 \leq 关 貴 学术 07 本 土 (4) 初 1 2 Z (2 ラ ţ 1/4 着 B F 友 室 4 8 ٤~ 1 7 (-で, () 亥 'n あ T.F ti 達 7 大 七 PP 3. # 4 ラ < 集 径 0 J 7 t-() LI 4 E 1 ملح 4 0) 門 験 会 £ 見 5 10 1= 0 (-IJ う 0 1 7 < 第 間 PT 果 # [: t= 8 77 4 0 4 7 信 て、 ζ-1 不 5 <u>t=</u> 17 < かく t= 遠 P (I) 主 た UP 4 Ÿ () 1) 0) 7 序 奨 1 反達 <u>(=</u> 41 灾 7, ŧ 3. 1 1 tz (FE) لوأ 桐 从 لح 顾、 ک 6 LI 1) Ð 大 115 田心 田沙 ta 原 1= フ 9+ ح 2 12 (= 数 太 1 多 過 军 2 (J.) 7, フ (1 ŧ 李 # 念 7, d-LF (# 5-1 10 1 果 Z 学 す 冬 哥 8 3 式 び 7...

Ď 3 す - ح 4 1) 4 0 Z 5 [3 最 翔 土 17 1= 1= 17 7 O 11 6 カド 4 吹 至 終 す 食 N 0 N 4 F フ 8 果、 す 79 F 0 2 フ 本 1 5 7 ۲. کے (1 かい A. (カベ (= Ŧ 9 2 0) 中 夜 猪 3. 次 果 時 T= 4 中 F ح (3 7. 7 围 学 <-< 石 3 7 0). 番 9 (2 6 7.1 to 里 田沙 產 5 ŧ ti ヤロ t 24 < ۲ A 11 6 0) 辛 空 tã h <u>(-</u> 们 宝 ح 7 て \wedge () \neg 1 泉 事 丰 生 周 出 ŧ 物 珠 ず 1) 9 9 セノ Ta p 3 反 it 批 た 7 (7 15 2 (2 產 7 中 [= 本 tz کے ¥ 7., \sum_{i} (= 5 事 7° 当 畔 [= かべ + ح / で 竹 7 LI F 雷 11 ま 4 5 ラ 出 G ~ 13 — (2 h た \$ 0 会 P 石 ŧ (j) 週 TJ F き ti (? 7 守 t= (F) え す 17 (= 11 1) لح 百百 寝 果 3 P 1= t= 9 کے 1= す T= 07 7" (1 Ui <u>```</u> 事 日 tz 7 好 ŧ لح 2 5 疲 田 田し 終 ٠٠ع i 7.

旗 名 7 守 8 t=" d 普 $\backslash '$ 7" 定 3 立 74 in か 0) =)" 指 交 X さ 7 7 17 6 成 導 全 17 tt in 7" d 泊 7" か 杂 者 T' 出 > 玉 3 AL 7. 7 福 24 ボ W 1 学 4 彩 出 5 12 lì 名 南 な in 21 5 # d 7 1= 12 0) 3 1 11 5 かい 7 0) 地 1) 5 FIE う 隊 7 6 1-7 7 IX 7 数 会 来 1 17 7 2" 8 7" 年 つ。 A t B 加 1 7" d d 31 17 3 8 活 低 12 4 2 7 toi 17 動 6 É % 活 8 团 in 室 0 刺 記 2" F 台 4 To d 7 12 ₹" 金 ŧ 帰 湾 派 to 利 1 D 3 哥 漬 包 気 8" 3 ち 7 17 7 7 Z to B Z 厚家 邨 to 6 か 7 7 12 11 0) 1 乘 棟 来 n 2 1) 5 か 自 2 3 7" 胃 四田 瑶 話 参 3 す 11 Ì p> 2 催 7 ih せ 2 50 ti 班 2 力目

					1					
										T;
										Hel
										T.
										3
										务
						-				7
								3%		
										- 5
	ř									
							1. 1			
							1			
										1
					4-					
										- (
					2.					
										- i
							14 to 1			

	M	M	S	J	K	安	h _o	<u> </u>	7										
					春	日	第	T	团	木	-	1	『茶		許	排		下全	行
igi	ぼ	<	は		<u>国</u>	本	[<u>}</u> "	¥	$\overline{\mathbb{D}}$	术	D)	-	は	女台	8	1,‡	樂	L	<
あ	ly_	ま	t	h_	7"	(な	a	<u>Σ</u>	()	7	0	(‡		to	ま		危	分
な	1	(\)	眠	か`	双	M	な	か	7	ti	U)	<u> </u>	天	不爱	7"	70	O	7"	9
A	が`	中	此	に	t3	7	7	L	1	0	た	1	3	て"	す	0			
	7"	ŧ	後	*	14	Σ	7	₹	楽		<u>か</u>	2	te	7"	1	ø	-	番	楽
L	か	2	た	プ	D.	7"	7	4	13	术	11	15	1)	>	7	7"	10	$ t_{\zeta} $	8
わ	17	は		7	\ <u>`</u>	11		か	3	4	ま	7"	0	全	7	を	7	11	17
す	3	ζ.	۲	かり	で	キ	ti	1	6	び	\$	σ							

	ま	た		皇	太	矛	排	It	 よ・	会		で	す	た	2	۷	老	. 2
2	も	卸	象	に	歹长	<u> </u>	ま	6	表	Ø								
1 (10)	1	2	も	0	1"	Z	7	2	D	が	ŧ	()	lŧ	1	器	かい	な	かっ
た	0	7"			事	0)	準	備	7)\"	大	変	<i>t</i> :"	7	た	17	礼	۲"	, 3,7
7	>	ホ"	9		It	发	10	7"	ŧ	7	R	7	9	た	74	7	a	
										-								
							,											
							12 Es											

	を	ヤ	と	の	た	が	せ		良	ヤ	お	プ	を	ボ			
	愉		2	ス	0	で	と	ま	カゝ	ン	5	で	困	IJ	今	福	
	L	ボ	ろ	カ	派	き	٧١	た	2	ボ	ず	A	5	1	回	岡	ジ
	ん	IJ	は	ウ	遣	`	う	`	た	IJ	日	型	せ	に	`	4	ヤ
	で	1	ک	1	隊	今	貴	他	で	1	程	テ	た	参	自	隊	ン
	み	に	て	٤	٤	後	重	県	す	で	を	ン	カュ	加	分		ボ
	た	は	ŧ	£	し	0	な	0	0	は	上	<u>۲</u>	4	し	は	大	IJ
	٧١	奉	良	積	て	生	役	派		L	手	\$	l	ま	副	牟	1
	٤	仕	カュ	極	ŧ	活	割	遣		2	<	薪	れ	L	上	田	で
	思	ح	2	的	`	12	を	隊		カュ	2	を	ま	た	級	第	得
	V	V	た	に	み	と	経	٤		ŋ	な	使	せ	0	班	3	た
	ま	う	で	交	ん	て	験	0		で	せ	2	h	技	長	団	経
	す	立	す	流	な	ŧ	さ	交		き	ま	た	0	能	٤		験
	0	場	0	を	で	参	せ	歓		7	せ	調	特	的	L		_
		で	次	楽	大	考	て	会		V	ん	理	に	な	て	橋	
		あ	回	L	集	に	£	0		ま	で	等	訓	面	日	本	
		0	0	ん	会	な	Ġ	打		L	L	に	練	で	本		
		雰	日	で	P	ŋ	5	5		た	た	慣	丰	班	ジ	昌	
		囲	本	V	他	ま	2	合		の	0	れ	ヤ	長	ヤ	也	
		気	ジ	た	県	L	と	わ		で	ジ	7	ン	達	ン		

「ジャンボリーに行って」

福岡4隊 大牟田第3団 田中 励

僕がジャンボリーに行かせてもらい学んだことはたくさんありますが、大きく分けると二つ あります。

一つ目は、集団生活の中で作業を分担することの大切さです。僕は今まで指示されたことは すべて自分一人でどうにかしようとしていました。しかし、ジャンボリーに行ってからは時間 厳守だったため、効率を上げるためにほかの人に手伝ってもらいました。

二つ目は、時間を守ることの大切さです。集会などに遅れそうになる時には、個人や福岡4 隊の活動を切り上げたりして、間に合うように行動していました。以上がジャンボリーに参加 して僕が学んだことです。

このことは次のジャンボリーや学校生活にも生かしていきたいと思います。

17NSJ を終えて

福岡4隊 大牟田第3団 藤山 空大

僕は、今回はじめての参加でした。最初は少し緊張していましたが、 とても楽しかったです。

僕が一番印象に残っていることは、他県との交流です。特に石川県との交流では、石川のサイトで出し物等のもてなしを受け交換会でワッペンやネッカチーフを交換し仲良くなれました。開会式、大集会のパフォーマンスも素晴らしかったです。

1週間「福岡4隊」として団体生活を送る中で僕がうまく出来なかったときに支えてくれる人の存在に気付くことができました。そして、班行動の中でのコミュニケーションの大切さを学びました。

この、ジャンボリーに参加して感じたことを現隊で活かせるよう頑 張っていきたいです。

ジャンボリーに参加して

福岡4隊 大牟田第3団 北川 莞太郎

参加のきっかけは、前回の世界ジャンボリーの時にブラジルから来たスカウトが、僕の家にホームステイに来た事です。彼らとは、今でも忘れられない、かけがえのない思い出を作る事が出来ました。

僕の家で過ごした後、山口県で開催される世界ジャンボリーへ行くと聞き、僕は参加出来ませんでしたが見学に行きました。とても楽しそうで、次の「日本ジャンボリー」には絶対参加したいと心に決めていました。

参加するには体力がないといけないとの事でした。僕は、喘息という病気を持っていて 体が弱いので、参加できるか不安でしたが、無事に最終日まで参加する事が出来たので良 かったです。

皇太子様や、野口さんが来てくださった事、色々な催し事を体験出来た事、そして色々な友達と出会う事が出来た事等、心に残る一生の思い出となりました。4年後もぜひ参加したいです。

支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。

			**************************************					-			7	****							w	
	n	か	中)	ジ谷		6	里字	L	nonmana and and and and and and and and and	~	ŧ	٨	5		中	K			
	7	5	14		<i>ħ\.</i> ·	3	礼	D	7/	TRALADO GALAGO CONTRATA A TRA	5		2"	4	自	7		>"		17
0	11	か	ゎ	日	T:	9	ŧ	糸允	7	PER STATE OF THE S	れ	れ	nv		1)	te	7	*		
q	t	9	7	本	Ŧ	中	S	AND SECTION .	t -		1	4	集	ż	田人心	<	ż	>		S
Þ	y	F	れ	emoning.	. \$	て	見	<u> </u>	۲۰.		d)	1	L	3	15	7	E	ホ ′		J
		')	7	7°	71'	ŧ	7	7	j	***************************************	て	7	カン	70	出	4	+	1)		0
7	震	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7	U	7		1/	V	0	And of the state o	良	11	7	× 1	12	9)	カ\	(思
7		買	t.	17"	t	秃	7	皇	Z	man o and provide a parameter species and a second	か	わ	t	石	*	田人	7"	1		۲)
ŧ	田儿	†	り	7	١)	11	皇	大	71		7	れ	<i>C</i> ,,		行	11	_			出
楽	11	h`	*	21	×	灵	L	子	4		-	7	ð	7	+	4	番	7		
	出	2	79	0	1)		か	大美	+	2 (c) A (c)	C		0	京	7	77\'	\$	れ		
カ	ŧ	Ť.	D	チ	l		7	X	0)	on againment against a tradystal or control and	+7	t	<u> </u>	者『	り帚	7		Ì		
2	あ	ま,	7	15	4"	ŧ	+	吉	1 13	ANTEROPANAMINA ANTONO ANTO	و	(ブ	17	2	ι)	ŧ	7)	رح ا		
te	1)	24	ラ	'7	(あ	C	田	7			2"	4		9	ŧ	Э	0	古	
て	ŧ	ヤ	4	priority agency	章	ソ	t	4	1	AAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAA	金		块	交	18		た	六	11\	
7		1),	カー	を	15	ŧ	•	田	l		大		*	流	7	entre la constante de la const	7'5			
Q	<i>†</i>	ħγ	う	5	#3,7	đ		0)	7			H	Ŀ	会		0	j	1	創	
12	9	荒	ŧ	.2	7 ,5	D		7	>	e de l'année de l'anné	集会	3	f		79		0	Z	大	
10		')	ζ΄	k	れ	海		1	Z	ANALOGISTA NATURAL DE L'ANALOGISTA DE L'ANALOG	か楽	쇹	3	(3			3	h		
め		4	11	D	ŧ	x		7 "		and a second or	泉	食た	η`	Ž	7"		0>	$\dot{\gamma}$		

KYOKUTO 20×20

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	F		ħΩ	Ŧ	11	交	11	\7)帚	11
7	And appropries	()	Ζ,	neares	3	换	3	1	')	"
	in the second se	= 7	\$	- Annie Marian M	11	211	1	\ '-	E	ŧ
		° 5'	-	0	3	+	tì	E	<	11
*		ア て	5	次	tà	t	県	۲	W	7
٢ .	1	1	· N	9	ケ	9	0)	h	1,	里
3		5 -	()	N	*************************************	7.	L	t,	2	2
		来田	4.4	5	7	*	ک	か	炟.	ti
7		长	2	J	p	+	8	2	(1)	l)
咒.			児	ŧ	ソ	1		t	J	۲.
) <	1		2	9			L	
4		. 7	7	\	<i>'</i> 7·	†	7	<u> </u>	E	A
		3	đ	2	\$	7-	t	171-	0	1)\-
0		、関	•	4	7	ţ	チ	非ん		Ţ
		76	1	<i>\</i>	か	9	(ヤ	7
		も出	and the second s	\	な	Barrer.	7	<i>か</i>	>	l;
	-	1-	1	ک	ò	ħ	1)	7	亦	7
		\(\frac{1}{2}\)	7	L	7	ħ		t.	1)	h
) =	+	7	见人	5	77"	7.		5
		()	1	糸			支	+	7	×

KYOKUTO 20×20

11 E 3 五 D V 1-樣 大集 0 1 二数 *t* 1 1-1 1 19 17 本 岩面 K 17 才 Ü 目 94 0 ご へ か 乳的 不到 130 \$ 1 -7, 1-11 12 V I 强 教 15 五 1/ 15 E V IJ 2 派遣 拷 1 ボ 9 水" E で 5 5 7 li 宇宙 100 术 C 怎 核 U 侧 12 な かま [] 1 10 隊 な E 7 1) Vel 0 b 4 飛 约 E ま (1 Ø V 0) 11 渐 文 た 1 15 竹刀 1/3 0 7 0) 12 6 土 to P ŧ IJ YI 四 Р た すり け 豚 来 R 矛と 见 E 5 * 0 T' L 0 羽 1 20 Ï 7 る意 t 13 N 集 t 41 占 V 1 出 人 7 NEW PROPERTY. 来 华 E Q 33 K E * 易)] 0 12 17 P V 34 4 C. 0 E 7" 雄 7 物门 ğ 予 ¥ 汉 10 C 1 ま 12 9 7 Yg 0 办 11

ましか、かりくと 大がりく 大がり とまかから でから でから でから でから でから でから でから でから でから				:			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	***************************************	17	·	4	, <i>A</i>		\	+	þ
がしのこれが、 きたシャイトを かかが、 まなので、 では、 動して、 がは、 動して、 がは、 を がないないないないないないないないない。 を がないないないないないないないないないないないないないないない。 を がないないないないないないないないないないないないないないないない。 としてないないないないないないないないないないないないないないないない。	moconomination in the second s									5		(Ì		ΕX	7	
またジャトをソーセットを大がかり、大きながりにいる。のがもり、からながりにいるがいている。のがもからいて、からいて、からないない。ないは、ないないないないないない。ないないないないないないないないないないないないない	Pro-												月上	100		
ま。 アルセン 1 セン 1 カンガン 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	A. A								43				17	詞	1	15
まなンらで大ボットで大きいからで、 ではまたしていた。 ではいていたがけた。 ではいていたがは、 をはいていたができたいでは、 をはいていたができたいでは、 ではいていたができたいでは、 ではいていたができたいでは、 ではいていたができたいでは、 ではいていたができたいできた。 ではいたまたいできたいできた。 ではいたまたいできたいできた。 ではないできたいできた。 ではないできたいできた。 ではないできたいできた。									*	E	7	1	<	<u></u>	ヤ	•)
のだも粉事り粉でで、対して多いない、対はにといった。									*	9	7	1	1	ŧ	ン	
のだも粉事り粉でで、対して多いない、対はにといった。									1	t.	7	Ī,	7.	X	木"	ŧ
でリッきにリガル でから ない	in the second se								0	0			43	强		11.1%
一	A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR						-			07	11	·	<i>'\</i> \		1	
成で割いて学ら 調けはにといんが と様とった と様をつなった とない とないなった いなにいなかと										T,	1			15		17
調はにといんが では、特別などうなこうない と称しての協い でなにいるかで リ人だまか、見	annovaria de la companya de la compa											18	1-	U	,	10
では、特別ない。 では、特別ない。 では、100 ないい では、100 ないい では、100 ないい では、100 ないい リ人だまか、ア							-			成	7)	令儿	()	2	多	5
記様極 7 後 方た 1 2 町 ての協い ヤなにいなかと リ人だまか、見	And the second s									朝才	は	13	7		\sim	41
記様極 7 後 方た 1 2 町 ての協い ヤなにいなかと リ人だまか、見						ALA VALAMATINIA ALA NALAVALA RIPORT	-			7	`	本	8.	79	t.	3
1 2 97 2 の 協い ヤ な に い 2 カ と リ 人 だ ま カ · え						AND IN THE PROPERTY OF THE PRO				0.	上奔.					1=
やなにいえかとり人をまから	na de la constanción de la con										17		1		<i>Υ.Δ.</i>	
リ人だまか、只	Additional temperature and the second									X)	× ×	7			141 f1	
										V	12	12	//	1	1)	6)
										Ч	1	Yil	え	ħ	•	15
に注かりたっ										1	注	No	Ì	h	D.	7
	The state of the s									关	1-	U	9			Z
land and the following the fol										4	当		9	1		[]
つえず須知りま						a-pentina de de desarra de la composição	44			1	7					